

## IV 演習・訓練及び事件・事故の状況



## 1. 演習・訓練

## (1)原子力軍艦寄港状況

回数	寄港年月日	艦船名 (年間寄港回数・隻数)	排水量 (t)	全長 (m)	乗員 (人)	停泊時間	備考
	平成27年	(23回・23隻)					
504	1月6日	ルイヴィル	6,000	109.7	138	76 時間 1 分	接 岸
505	1月12日	ルイヴィル	6,000	109.7	138	15 分	沖 合 停 泊
506	1月19日	パサデナ	6,000	109.7	138	34 分	沖 合 停 泊
507	1月24日	オリンピア	6,000	109.7	138	14 分	沖 合 停 泊
508	2月16日	ハワイ	7,800	114.9	138	13 分	沖 合 停 泊
509	4月21日	ジャクソンヴィル	6,000	109.7	138	1 時間 2 分	沖 合 停 泊
510	5月4日	ハンプトン	6,000	109.7	138	29 分	沖 合 停 泊
511	5月7日	ハンプトン	6,000	109.7	138	13 分	沖 合 停 泊
512	5月7日	ハンプトン	6,000	109.7	138	90 時間 59 分	接 岸
513	8月10日	シカゴ	6,000	109.7	138	17 分	沖 合 停 泊
514	8月20日	ジャクソンヴィル	6,000	109.7	138	48 分	沖 合 停 泊
515	9月19日	シャイアン	6,000	109.7	138	16 分	沖 合 停 泊
516	9月20日	ヒューストン	6,000	109.7	138	14 分	沖 合 停 泊
517	9月25日	ヒューストン	6,000	109.7	138	16 分	沖 合 停 泊
518	10月13日	オクラホマシティ	6,000	109.7	138	26 分	沖 合 停 泊
519	11月5日	シティーオブユースタス	6,000	109.7	138	32 分	沖 合 停 泊
520	11月30日	シャルロット	6,000	109.7	138	15 分	沖 合 停 泊
521	12月3日	シャルロット	6,000	109.7	138	11 分	沖 合 停 泊
522	12月3日	シティーオブユースタス	6,000	109.7	138	11 分	沖 合 停 泊
523	12月9日	シャイアン	6,000	109.7	138	26 分	沖 合 停 泊
524	12月14日	ノース・カロライナ	7,800	114.9	138	20 分	沖 合 停 泊
525	12月17日	ノース・カロライナ	7,800	114.9	138	13 分	沖 合 停 泊
526	12月24日	ブレマートン	6,000	109.7	138	123 時間 44 分	接 岸
	平成28年	(21回・21隻)					
527	1月8日	ブレマートン	6,000	109.7	138	5 時間 55 分	接 岸
528	1月20日	ノース・カロライナ	7,800	114.9	138	20 分	沖 合 停 泊
529	2月29日	シャルロット	6,000	109.7	138	34 分	沖 合 停 泊
530	3月4日	シャルロット	6,000	109.7	138	4 時間 39 分	接 岸
531	3月19日	シャルロット	6,000	109.7	138	7 時間 36 分	接 岸
532	4月2日	シカゴ	6,000	109.7	138	13 分	沖 合 停 泊
533	4月2日	ツーンソン	6,000	109.7	138	26 分	沖 合 停 泊
534	4月6日	シカゴ	6,000	109.7	138	18 分	沖 合 停 泊
535	4月14日	サンフランシスコ	6,000	109.7	138	46 分	沖 合 停 泊
536	5月23日	ブレマートン	6,000	109.7	138	26 分	沖 合 停 泊
537	5月31日	コロムビア	6,000	109.7	138	17 分	沖 合 停 泊
538	6月13日	サンフランシスコ	6,000	109.7	138	50 分	沖 合 停 泊
539	6月14日	サンフランシスコ	6,000	109.7	138	10 分	沖 合 停 泊
540	6月18日	サンフランシスコ	6,000	109.7	138	10 分	沖 合 停 泊
541	8月8日	ミシシッピ	7,800	114.9	138	15 分	沖 合 停 泊
542	8月11日	サンフランシスコ	6,000	109.7	138	11 分	沖 合 停 泊
543	11月3日	オハイオ	16,764	170.7	138	18 分	沖 合 停 泊
544	11月8日	シカゴ	6,000	109.7	138	23 分	沖 合 停 泊
545	11月9日	シカゴ	6,000	109.7	138	9 分	沖 合 停 泊
546	11月12日	シカゴ	6,000	109.7	138	8 分	沖 合 停 泊
547	12月9日	パサデナ	6,000	109.7	138	16 分	沖 合 停 泊

回数	寄港年月日	艦船名 (年間寄港回数・隻数)	排水量 (t)	全長 (m)	乗員 (人)	停泊時間	備考
	平成29年	(17回・17隻)					
548	2月5日	アレキサンドリア	6,000	109.7	138	1時間1分	沖合停泊
549	3月13日	ルイヴェル	6,000	109.7	138	1時間0分	沖合停泊
550	4月25日	アレキサンドリア	6,000	109.7	138	34分	沖合停泊
551	5月23日	サンタフェ	6,000	109.7	138	33分	沖合停泊
552	7月7日	コロンブス	6,000	109.7	138	11時間26分	沖合停泊
553	8月17日	シャイアン	6,000	109.7	138	20分	沖合停泊
554	9月26日	キー・ウェスト	6,000	109.7	138	26分	沖合停泊
555	11月6日	オクラホマシティ	6,000	109.7	138	21分	沖合停泊
556	11月10日	オクラホマシティ	6,000	109.7	138	42分	沖合停泊
557	11月14日	オクラホマシティ	6,000	109.7	138	3時間9分	沖合停泊
558	11月21日	オクラホマシティ	6,000	109.7	138	20分	沖合停泊
559	11月28日	オクラホマシティ	6,000	109.7	138	27分	沖合停泊
560	12月1日	オクラホマシティ	6,000	109.7	138	23分	沖合停泊
561	12月1日	トビーカ	6,000	109.7	138	17分	沖合停泊
562	12月4日	トビーカ	6,000	109.7	138	22分	沖合停泊
563	12月7日	トビーカ	6,000	109.7	138	13分	沖合停泊
564	12月19日	ツーン	6,000	109.7	138	4時間8分	沖合停泊
	平成30年	(26回・26隻)					
565	1月4日	ブレマートン	6,000	109.7	138	5時間40分	沖合停泊
566	1月14日	コロンビア	6,000	109.7	138	14分	沖合停泊
567	1月17日	ブレマートン	6,000	109.7	138	27分	沖合停泊
568	2月3日	ミシシッピ	7,800	114.9	138	19分	沖合停泊
569	3月8日	コロンビア	6,000	109.7	138	46分	沖合停泊
570	4月16日	シャルロット	6,000	109.7	138	43分	沖合停泊
571	4月29日	シャルロット	6,000	109.7	138	24分	沖合停泊
572	6月20日	シャルロット	6,000	109.7	138	25分	沖合停泊
573	6月27日	トビーカ	6,000	109.7	138	27分	沖合停泊
574	6月29日	トビーカ	6,000	109.7	138	22分	沖合停泊
575	7月30日	ミシガン	16,764	170.7	138	16分	沖合停泊
576	8月25日	トビーカ	6,000	109.7	138	40分	沖合停泊
577	10月2日	スクラントン	6,000	109.7	138	20分	沖合停泊
578	10月27日	シャイアン	6,000	109.7	138	21分	沖合停泊
579	11月11日	シャイアン	6,000	109.7	138	8分	沖合停泊
580	11月21日	シャイアン	6,000	109.7	138	45分	沖合停泊
581	11月23日	スクラントン	6,000	109.7	138	30分	沖合停泊
582	12月1日	ミシガン	16,764	170.7	138	13分	沖合停泊
583	12月3日	アレキサンドリア	6,000	109.7	138	17分	沖合停泊
584	12月6日	ミシガン	16,764	170.7	158	17分	沖合停泊
585	12月10日	アレキサンドリア	6,000	109.7	138	20分	沖合停泊
586	12月11日	ミシガン	16,764	170.7	158	14分	沖合停泊
587	12月12日	シャイアン	6,000	109.7	138	52分	沖合停泊
588	12月13日	アレキサンドリア	6,000	109.7	138	18分	沖合停泊
589	12月15日	ミシガン	16,764	170.7	158	11分	沖合停泊
590	12月24日	ハワイ	7,800	114.9	138	17分	沖合停泊

回数	寄港年月日	艦船名 (年間寄港回数・隻数)	排水量 (t)	全長 (m)	乗員 (人)	停泊時間	備考
	平成31年	(10回・10隻)					
591	4月17日	アナボリス	6,000	109.7	138	18分	沖合停泊
592	4月21日	アナボリス	6,000	109.7	138	12分	沖合停泊
593	4月21日	アナボリス	6,000	109.7	138	8分	沖合停泊
594	4月30日	オクラホマシテイ	6,000	109.7	138	7分	沖合停泊
595	5月16日	イリノイ	7,800	114.9	138	12分	沖合停泊
596	6月5日	イリノイ	7,800	114.9	138	27分	沖合停泊
597	8月14日	アナボリス	6,000	109.7	138	30分	沖合停泊
598	10月27日	ミシシッピ	7,800	114.9	138	1時間30分	沖合停泊
599	11月23日	ミシシッピ	7,800	114.9	138	22分	沖合停泊
600	11月26日	ミシシッピ	7,800	114.9	138	26分	沖合停泊
	令和2年	(4回・4隻)					
601	1月12日	ハンプトン	6,000	109.7	138	1時間3分	沖合停泊
602	2月15日	キー・ウエスト	6,000	109.7	138	21分	沖合停泊
603	2月23日	キー・ウエスト	6,000	109.7	138	25分	沖合停泊
604	12月10日	スクラントン	6,000	109.7	138	1時間53分	沖合停泊

(2) 県道104号線越え実弾砲兵射撃訓練  
実施状況

年	実施回数	弾数
昭和48	5	不明
49	4	235
50	0	0
51	1	134
52	5	386
53	5	608
54	7	702
55	7	722
56	8	859
57	8	882
58	7	698
59	4	621
60	6	668
61	3	不明
62	6	不明
63	7	不明
平成元	12	不明
2	10	不明
3	13	3,622
4	13	6,468
5	11	5,606
6	11	3,600
7	11	2,784
8	13	3,455
9	3	1,050
計	180	(33,100)

- 注 1. 実施回数・弾数は、県が確認した数。  
 2. 平成8年12月の「沖縄に関する特別行動委員会（SACO）」の最終報告において、同訓練の本土移転が合意されたことから平成9年3月7日以降、沖縄での訓練は事実上廃止された。

(3) 読谷補助飛行場におけるパラシュート降下訓練  
実施状況

年	実施回数(回)	降下人員(人)
昭和54	6	47
55	22	191
56	24	316
57	4	47
58	2	41
59	2	49
60	7	158
61	7	250
62	5	254
63	38	1,403
平成元	13	663
2	17	883
3	9	536
4	9	479
5	8	483
6	5	376
7	6	595
8	2	107
計	186	6,878

- 注 1. 実施回数・降下人数は、県が確認した数。  
 2. 平成8年12月の「沖縄に関する特別行動委員会（SACO）」の最終報告において、同訓練の伊江島補助飛行場への移転が合意されたことから、平成8年7月19日以降、読谷補助飛行場での訓練は行われていない。  
 3. 読谷補助飛行場は、平成18年12月31日に全面返還された。

## (4) 嘉手納飛行場におけるパラシュート降下訓練実施状況

令和2年12月末現在

訓 練 実 施 状 況				備 考
実施回数	実 施 年月日	実施部隊 (年別実施回数)	降下 人員	
1	平成10年 5月30日	陸 軍 ( 1 回 )	159	
2	平成11年 4月17日	陸軍・空軍・海兵隊 ( 1 回 )	100	
3	平成19年 1月26日	空 軍 ( 1 回 )	6	
4	平成19年 10月19日	空 軍 ( 2 回 )	9	
5	平成23年 2月16日	空 軍 ( 1 回 )	6	
6	平成23年 5月20日	空 軍 ( 2 回 )	不明	パラシュート25個が3回に分けて降下。
7	平成29年 4月24日	空 軍 ・ 陸 軍 ( 1 回 )	30	
8	平成29年 5月10日	空 軍 ( 2 回 )	14	夜間降下訓練
9	平成29年 9月21日	空 軍 ( 3 回 )	16	
10	平成31年 1月23日	空 軍 ・ 陸 軍 ( 1 回 )	9	
11	平成31年 2月21日	不 明 ( 2 回 )	5	
12	令和元年 5月21日	不 明 ( 3 回 )	16	
13	令和元年 10月29日	不 明 ( 4 回 )	約20	夜間降下訓練
14	令和2年 7月9日	不 明 ( 1 回 )	21	夜間降下訓練を含む。

## 2. 事件・事故

### (1) 基地関係事件・事故数の推移

令和2年12月末現在

区 分		年 別										
		平成 23年	平成 24年	平成 25年	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	
米 軍 関 係	演習等関連事件・事故	墜 落	0	0	2	0	0	2	0	2	0	0
		不 時 着	8	15	47	39	14	25	23	42	21	10
		そ の 他	7	3	5	17	12	6	6	4	4	5
		( 小 計 )	15	18	54	56	26	33	29	48	25	15
	流 弾 等	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	
	廃油等の流出による水域等の汚染	8	8	3	3	2	3	1	0	1	2	
	原 野 火 災	8	13	19	12	14	14	13	9	11	16	
	そ の 他	4	5	4	7	3	4	8	3	4	2	
	計	35	44	80	78	45	54	52	61	41	35	
	そ の 他 の 事 件 ・ 事 故	27	19	21	38	47	45	29	31	44	35	
	合 計	62	63	101	116	92	99	81	92	85	70	
	提 供 区 域 内	27	36	72	64	32	47	37	52	33	27	
	提 供 区 域 外	35	27	29	52	60	52	44	40	52	43	
自 衛 隊 関 係		10	22	9	9	12	20	21	19	27	10	
総 計		72	85	110	125	104	119	102	111	112	80	

- 注 1. 件数は、県によって確認されたものである。ただし、原野火災の件数は、沖縄防衛局の資料による。
2. 「演習等関連事件・事故」の「その他」には、パラシュート降下訓練における施設外降下を含む。
3. 「不時着」には、沖縄防衛局から予防着陸として報告があったものを含む。
4. 「その他の事件・事故」は、飲酒運転、銃刀法違反等の特別法犯である。



ア. 復帰後の米軍航空機関連事故等

令和2年12月末現在

	固定翼機 (計681件)	ヘリコプター等 (計145件)	合計
機種別	F-15 (327) F-4 (12) C-130 (20) A-4E (5) AV-8 (19) KC-135 (63) P-3C (45) OV-10 (2) FA-18 (36) F-22 (4) F-35 (2) その他 (142) 不明 (4)	CH-46 (30) CH-53 (38) UH-1 (18) H-3 (4) AH-1 (13) CH-1J (1) SH-2F (1) HH-60 (21) MH-53J (1) MH-47 (1) MH-60 (3) MV-22 (10) 不明 (4)	826件
態様別	墜落 (31) 空中接触 (2) 部品落下 (48) 着陸失敗 (16) 火炎噴射 (1) 不時着 (535) 爆弾投下失敗 (3) その他 (45)	墜落 (18) 移動中損壊 (3) 部品等落下 (27) 低空飛行 (2) 着陸失敗 (3) 不時着 (79) 接触 (2) その他 (11)	826件
所属別	空軍 (505) 海兵隊 (67) 海軍 (75) 不明 (28) その他 (6)	海兵隊 (115) 空軍 (25) 海軍 (4) 陸軍 (1)	826件
発生場所別	<基地内 582> 嘉手納飛行場 (565) 伊江島補助飛行場 (6) 普天間飛行場 (7) キャンプ・ハンセン (1) 嘉手納弾薬庫地区 (3)  <基地外 99> 住宅付近 (5) 民間空港 (33) 空き地、その他 (4) 畑など (2) 海上 (42) 不明 (13)	<基地内 37> 北部訓練場 (6) 普天間飛行場 (11) キャンプ・ハンセン (5) 嘉手納飛行場 (10) キャンプ・シュワブ (2) その他(浮原島、伊江島) (3)  <基地外 108> 住宅付近 (17) 民間空港 (17) 空き地、その他 (33) 畑など (14) 海上 (17) 不明 (10)	826件
人身事故等	死亡 (2) 行方不明 (5) 負傷 (11) 計(件数) 11件 計(人員) 18人	死亡 (33) 行方不明 (19) 負傷 (29) 計(件数) 18件 計(人員) 81人	29件
備考	<最近の主な事故> ・2011年3月30日 訓練用照明弾誤投下 嘉手納弾薬庫地区上空 AV-8 ・2012年9月6日 模擬爆弾誤投下 渡名喜村北側リーフ内 ・2013年5月28日 墜落 ホテル・ホテル訓練区域 F-15 ・2016年9月22日 墜落 ホテル・ホテル訓練区域 AV-8 ・2018年6月11日 墜落 沖縄本島南部の海上 F-15 ・2018年11月12日 墜落 ホテル・ホテル訓練区域付近の海上 F/A-18	<最近の主な事故> ・2004年8月13日 墜落 沖縄国際大学構内 CH-53Dヘリコプター ・2013年8月5日 墜落 キャンプ・ハンセン内 HH-60ヘリコプター ・2015年8月12日 着艦失敗 うるま市沖合 MH-60ヘリコプター ・2016年12月13日 墜落 名護市沖合 MV-22オスプレイ ・2017年10月11日 不時着、炎上 東村高江 CH-53Eヘリコプター ・2020年1月25日 墜落とみられる ※その他で計上 沖縄本島東の海上 MH-60Sヘリコプター	

注 件数は、県によって確認されたものである。

注 MV-22は、便宜上ヘリコプター等に分類している。

注 「不時着」には、沖縄防衛局から予防着陸として報告があったものを含む。

イ. 米軍演習による原野火災等

(7) 年別発生状況

令和2年12月末現在

年	件数	焼失面積 (㎡)	備 考
昭和47年	2	約 1,520,000	
昭和48年	3	約 420,000	
昭和49年	0	約 0	
昭和50年	1	約 486,000	
昭和51年	3	約 920,300	
昭和52年	3	約 120,000	
昭和53年	9	約 3,000	
昭和54年	3	約 90,000	
昭和55年	5	約 1,211,150	
昭和56年	31	約 933,498	浮原島訓練場（1件、約490㎡）含む
昭和57年	33	約 339,843	浮原島訓練場（1件、約63,000㎡）含む
昭和58年	38	約 1,537,324	
昭和59年	23	約 139,300	
昭和60年	24	約 719,165	
昭和61年	7	約 1,037,283	
昭和62年	25	約 365,445	
昭和63年	25	約 2,171,480	
平成元年	14	約 435,509	浮原島訓練場（1件、約80,000㎡）含む
平成2年	12	約 1,032,350	
平成3年	15	約 797,920	
平成4年	17	約 1,030,525	伊江島補助飛行場（1件、約1,633㎡）含む
平成5年	19	約 2,702,050	
平成6年	19	約 3,350,800	
平成7年	13	約 805,425	
平成8年	15	約 1,293,305	
平成9年	18	約 5,408,500	
平成10年	12	約 359,801	
平成11年	7	約 147,400	浮原島訓練場（1件、約25,000㎡）含む
平成12年	12	約 1,531,772	
平成13年	5	約 225,003	
平成14年	12	約 1,164,402	
平成15年	11	約 78,369	嘉手納弾薬庫地区（1件、約4,047㎡）含む
平成16年	7	約 125,316	
平成17年	9	約 889,070	
平成18年	8	約 492,384	
平成19年	20	約 191,687	
平成20年	18	約 988,781	
平成21年	14	約 1,247,625	
平成22年	8	約 97,900	2件の焼失面積は不明
平成23年	8	約 41,100	
平成24年	13	約 94,974	1件の焼失面積不明。
平成25年	19	約 138,265	
平成26年	12	約 104,845	
平成27年	14	約 1,167,025	
平成28年	14	約 207,975	
平成29年	13	約 360,562	
平成30年	9	約 75,915	
令和元年	11	約 437,854	
令和2年	16	約 28,399	2件の焼失面積不明。
計	649	約 39,066,596	

注 1. 沖縄防衛局の資料による。

2. 備考欄に記載されている件数及び面積は、地位協定第2条4項(b)で提供されている施設・区域並びに山火事以外のものを列記したものである。

3. その他、平成24年には自衛隊の演習（キャンプ・ハンセン）による火災2件15,000㎡がある。

## (イ) 施設別発生状況

令和2年12月末現在

施設名	件数	焼失面積 (㎡)	備考
キャンプ・ハンセン	541	約 37,080,129	
キャンプ・シュワブ	96	約 1,797,350	
ギンバル訓練場	3	約 1,660	
北部訓練場	3	約 13,287	
小計	643	約 38,892,426	
※ 浮原島訓練場	4	約 168,490	
※ 伊江島補助飛行場	1	約 1,633	
※ 嘉手納弾薬庫地区	1	約 4,047	
小計	6	約 174,170	
合計	649件	約 39,066,596	

- 注 1. 沖縄防衛局の資料による。
2. 施設名欄「※」の件数及び面積は、地位協定第2条4項(b)で提供されている施設・区域並びに山火事以外のものを列記したものである。
3. 平成22年発生の2件の焼失面積は不明（キャンプシュワブ）。  
平成24年発生の1件の焼失面積は不明（キャンプハンセン）。
4. その他、平成24年には自衛隊の演習（キャンプ・ハンセン）による火災2件15,000㎡がある。

## (2) 米軍構成員等による犯罪検挙状況

ア. 件数

(単位：件、%)

区分 年次	米軍構成員等事件 (件数)							全刑法犯 (件数)	米軍構成員等 事件比
	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他	計		
昭和47	24	77	51	16	1	50	219	4,656	4.7
48	37	93	122	14	3	41	310	4,469	6.9
49	51	82	151	7	1	26	318	4,874	6.5
50	31	52	110	7	1	22	223	6,394	3.5
51	49	75	97	5	1	35	262	8,644	3.0
52	69	76	121	13	1	62	342	10,605	3.2
53	30	70	130	5	2	51	288	10,115	2.8
54	43	46	113	5	5	62	274	10,668	2.6
55	35	44	168	21	1	52	321	11,354	2.8
56	27	38	130	20	1	37	253	11,578	2.2
57	19	53	94	9	3	40	218	12,794	1.7
58	15	38	114	8	0	36	211	13,471	1.6
59	10	26	75	4	3	24	142	15,139	0.9
60	13	32	91	3	2	19	160	16,392	1.0
61	8	15	116	3	0	13	155	13,916	1.1
62	5	18	69	3	3	25	123	12,704	1.0
63	6	20	133	3	2	13	177	12,705	1.4
平成元	7	21	110	2	0	20	160	10,671	1.5
2	6	11	60	2	0	19	98	8,185	1.2
3	10	5	79	0	2	20	116	8,090	1.4
4	3	2	35	1	2	8	51	7,923	0.6
5	6	3	141	1	1	11	163	8,987	1.8
6	5	11	101	0	2	11	130	10,691	1.2
7	2	6	44	1	3	14	70	12,886	0.5
8	3	6	24	0	2	4	39	11,078	0.4
9	3	8	27	0	2	4	44	10,310	0.4
10	3	8	17	2	2	6	38	7,300	0.5
11	3	7	22	2	1	13	48	7,989	0.6
12	4	6	26	0	3	14	53	6,226	0.9

区分 年次	米軍構成員等事件（件数）							全刑法犯 （件数）	米軍構 成員等 事件比
	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他	計		
13	4	6	37	5	2	16	70	5,268	1.3
14	2	11	41	4	2	21	81	4,694	1.7
15	7	11	48	11	4	31	112	6,227	1.8
16	1	12	23	3	4	16	59	5,760	1.0
17	2	7	28	7	1	21	66	6,675	1.0
18	3	10	21	9	0	14	57	6,798	0.8
19	6	2	27	14	0	14	63	7,208	0.9
20	7	5	14	20	1	23	70	6,636	1.1
21	3	13	17	1	0	16	50	5,563	0.9
22	2	11	32	4	2	20	71	5,017	1.4
23	4	2	13	0	0	23	42	5,058	0.8
24	2	6	12	2	3	29	54	4,233	1.3
25	0	5	15	0	1	11	32	4,531	0.7
26	1	4	15	0	1	8	29	4,356	0.7
27	3	8	14	0	0	9	34	4,205	0.8
28	2	5	11	0	0	5	23	4,123	0.6
29	4	8	18	13	2	3	48	4,424	1.1
30	0	6	16	2	0	7	31	3,919	0.8
令和元	0	2	9	4	1	15	31	3,863	0.8
2	2	10	13	1	1	12	39	3,448	1.1
計	582	1,093	2,995	257	75	1,066	6,068	392,820	1.5

## イ. 人数

(単位：人、%)

区分 年次	米軍構成員等事件 (人数)							全刑法犯 (人数)	米軍構成員等 事件比
	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他	計		
昭和47	35	92	59	17	1	46	250	3,859	6.5
48	53	98	104	21	2	40	318	3,425	9.3
49	69	92	110	9	1	27	308	3,737	8.2
50	55	54	111	7	1	23	251	3,725	6.7
51	56	92	97	8	1	41	295	3,810	7.7
52	69	115	125	15	1	71	396	3,831	10.3
53	29	82	96	7	11	39	264	3,303	8.0
54	44	51	77	5	7	65	249	3,216	7.7
55	43	53	120	14	1	49	280	3,854	7.3
56	36	62	117	17	0	43	275	3,968	6.9
57	24	78	108	11	4	45	270	4,200	6.4
58	20	38	115	11	0	36	220	4,112	5.4
59	10	25	76	2	3	26	142	4,312	3.3
60	18	34	81	4	2	18	157	4,170	3.8
61	12	23	82	3	0	12	132	3,445	3.8
62	8	18	50	2	3	21	102	2,751	3.7
63	7	30	80	3	2	13	135	3,069	4.4
平成元	9	28	82	2	0	17	138	2,866	4.8
2	8	13	39	1	0	13	74	2,472	3.0
3	11	6	71	0	1	15	104	2,360	4.4
4	8	2	55	1	3	7	76	2,064	3.7
5	9	2	35	1	1	4	52	2,007	2.6
6	10	11	35	0	2	9	67	2,145	3.1
7	5	8	31	3	4	11	62	1,944	3.2
8	4	7	14	0	2	6	33	1,869	1.8
9	4	10	25	0	2	5	46	1,926	2.4
10	6	8	21	3	2	6	46	2,328	2.0
11	4	7	31	4	1	12	59	2,472	2.4
12	4	7	38	0	2	16	67	2,605	2.6

区分 年次	米軍構成員等事件（人数）							全刑法犯 （人数）	米軍構成員等 事件比
	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他	計		
13	4	7	41	3	2	15	72	3,344	2.2
14	4	10	45	7	2	32	100	3,834	2.6
15	12	13	62	8	4	34	133	4,055	3.3
16	1	11	29	5	3	23	72	3,976	1.8
17	4	7	28	5	1	20	65	4,346	1.5
18	5	12	27	5	0	14	63	4,188	1.5
19	6	3	25	3	0	9	46	3,960	1.2
20	13	6	15	5	1	23	63	3,872	1.6
21	4	15	17	1	0	13	50	4,016	1.2
22	5	9	31	4	2	20	71	4,157	1.7
23	6	3	16	0	0	26	51	3,874	1.3
24	2	6	19	1	3	23	54	3,272	1.7
25	0	7	20	0	1	10	38	3,645	1.0
26	1	4	14	0	1	7	27	3,408	0.8
27	4	9	20	0	0	9	42	3,295	1.3
28	2	7	15	0	0	4	28	3,372	0.8
29	4	8	16	3	2	3	36	3,245	1.1
30	0	6	18	2	0	6	32	3,006	1.1
令和元	0	2	9	2	1	15	29	2,840	1.0
2	3	8	14	1	1	8	35	2,636	1.3
計	750	1,299	2,566	226	84	1,050	5,975	162,186	3.7

- 注 1. 沖縄県警察本部の資料（各年次とも12月末現在）による。  
2. 交通業務は除く。  
3. 米軍構成員等とは、米軍人、軍属、家族である。

(3) 米軍構成員等が第一当事者の交通事故発生状況(人身事故)

(単位:件、%)

区分 年別	全交通 事故発生 件数	全死 者数	全負傷 者数	米軍構成員等事故件数					死傷者数		
				件数			全事故に 占める割合	死者	負傷者	計	
				軍人	軍属	家族					
昭和47年	2,838	105	3,647	—	—	—	—	—	—	—	—
昭和48年	2,602	123	3,391	—	—	—	—	—	—	—	—
昭和49年	2,271	121	2,860	—	—	—	—	—	—	—	—
昭和50年	1,969	107	2,405	—	—	—	—	—	—	—	—
昭和51年	1,896	100	2,284	—	—	—	—	—	—	—	—
昭和52年	1,991	77	2,390	—	—	—	—	—	—	—	—
昭和53年	1,644	71	1,962	—	—	—	—	—	—	—	—
昭和54年	1,576	66	1,860	—	—	—	—	—	—	—	—
昭和55年	1,651	82	1,962	—	—	—	—	—	—	—	—
昭和56年	1,540	80	1,869	41	32	2	7	2.7	—	—	—
昭和57年	1,899	107	2,282	56	49	2	5	2.9	—	—	—
昭和58年	2,435	82	2,818	40	30	1	9	1.6	—	—	—
昭和59年	2,654	87	3,122	47	40	4	3	1.8	—	—	—
昭和60年	2,401	63	2,799	59	45	4	10	2.5	—	—	—
昭和61年	2,471	83	2,802	72	65	1	6	2.9	—	—	—
昭和62年	2,521	78	2,840	70	59	2	9	2.8	—	—	—
昭和63年	2,694	80	3,128	69	53	3	13	2.6	—	—	—
平成元年	2,839	93	3,259	60	47	4	9	2.1	—	—	—
平成2年	2,926	100	3,469	67	53	6	8	2.3	4	98	102
平成3年	3,234	94	3,742	69	56	7	6	2.1	11	99	110
平成4年	3,336	109	3,903	51	41	6	4	1.5	7	66	73
平成5年	3,169	115	3,743	44	34	5	5	1.4	3	64	67
平成6年	3,096	82	3,665	32	26	2	4	1.0	6	42	48
平成7年	2,928	100	3,492	34	25	2	7	1.2	4	44	48
平成8年	2,944	77	3,407	36	28	5	3	1.2	8	57	65
平成9年	3,118	90	3,626	42	27	2	13	1.3	2	57	59
平成10年	3,805	80	4,389	37	24	5	8	1.0	1	44	45
平成11年	3,904	65	4,443	29	22	2	5	0.7	2	37	39
平成12年	4,294	79	4,877	41	30	6	5	1.0	3	46	49



区分 年別	全交通 事故発生 件数	全死 者数	全負傷 者数	米軍構成員等事故件数					死傷者数		
				件数			全事故に 占める割合	死 者	負傷者	計	
				軍人	軍属	家族					
平成13年	5,115	78	6,163	89	71	8	10	1.7	0	124	124
平成14年	5,759	61	6,958	133	103	16	14	2.3	5	173	178
平成15年	6,127	79	7,352	116	103	10	3	1.9	5	142	147
平成16年	6,512	61	7,752	181	133	22	26	2.8	2	227	229
平成17年	6,519	63	7,839	179	135	20	24	2.7	2	232	234
平成18年	6,653	62	8,071	182	131	20	31	2.7	3	220	223
平成19年	6,525	43	7,852	181	119	24	38	2.8	3	243	246
平成20年	6,509	43	7,664	165	111	20	34	2.5	2	220	222
平成21年	6,324	47	7,524	179	122	28	29	2.8	2	230	232
平成22年	6,501	47	7,722	187	125	26	36	2.9	0	245	245
平成23年	6,788	45	8,045	176	120	30	26	2.6	3	216	219
平成24年	6,697	40	8,003	200	138	24	38	3.0	1	235	236
平成25年	6,664	52	7,906	188	119	32	37	2.8	2	243	245
平成26年	6,242	36	7,523	140	87	23	30	2.2	0	176	176
平成27年	5,612	41	6,714	168	109	20	39	3.0	1	229	230
平成28年	5,491	39	6,661	153	111	12	30	2.8	0	215	215
平成29年	5,168	44	6,145	137	83	20	34	2.7	4	166	170
平成30年	4,435	38	5,318	127	82	16	29	2.9	2	156	158
令和元年	4,075	36	4,861	136	97	13	26	3.3	1	169	170
令和2年	2,808	22	3,290	105	75	12	18	3.7	1	129	130

注 1. 沖縄県警察本部の資料に基づいて作成。

2. 「第一当事者」とは、交通事故の当事者のうち、過失が最も重い者または過失が同程度の場合は被害が最も軽い者をいう。

3. 「-」は、事故の統計がないものである。

